

平成 25 年度
公益財団法人 新日本宗教団体連合会
事業報告書

自 平成 25 年 4 月 1 日
至 平成 26 年 3 月 31 日

目 次

◆概況	1
◆公益事業	1
◆管理部門	10
◆役員等に関する事項	12
◆総支部	14
・北海道.....	14
・奥 羽.....	16
・東 北.....	17
・北関東.....	18
・首都圏.....	20
・北 陸.....	22
・中 部.....	24
・近 畿.....	25
・中 国.....	27
・四 国.....	29
・九 州.....	30
◆附属明細書	34

概況

平成24年4月1日に公益財団法人に移行した新日本宗教団体連合会(新宗連)は、平成25年度も『定款』第3条(目的)「この法人は、信教の自由の精神を高揚し、宗教団体の公益活動を支援することにより、豊かな人間性の涵養とより良い社会の形成に寄与し、もって世界平和の実現に貢献する」をもとに諸事業を立案。『定款』第4条(事業)「信教の自由の尊重及び擁護、宗教団体の宗教活動の推進、宗教団体相互の協力によるより良い社会形成の推進」を中心とした各種事業を実施した。

さらに、本部、総支部・協議会、新日本宗教青年会連盟がそれぞれに主催する各種事業をとおして、『定款』に定める「豊かな人間性の涵養とより良い社会の形成」に向けた諸事業を展開した。

公益事業

1. 講座事業

この法人の目的達成に必要な諸問題について、不特定多数の人が正しい理解をしていくことをねらいとして、下記の通り、講座、シンポジウム、集会を開催した。

(1) 第2回「現代社会と信教の自由公開講座」

日 程	平成25年11月8日
会 場	セレニティーホール(東京都・杉並区)
テ ー マ	『信教の自由』と『政教分離』—憲法改正議論の現状と課題—
基調講演	平野 武・龍谷大学名誉教授
パネリスト	島菌 進・上智大学特任教授 金子 昭・天理大学おやさと研究所教授 本山 一博・新宗連理事/玉光神社権宮司
コーディネーター	斎藤 謙次・新宗連事務局長

(2) 第2回宗教法人研究会公開シンポジウム

日 程	平成26年3月13日
会 場	セレニティーホール(東京都・杉並区)
テ ー マ	宗教法人と情報公開—現状と課題を考える—
基調講演	石村 耕治・白鷗大学教授
パネリスト	福田 浩・金光教総務部長 深谷 忠一・天理大学おやさと研究所所長 戸松 義晴・浄土宗総合研究所主任研究員 本山 一博・新宗連理事/玉光神社権宮司
コーディネーター	斎藤 謙次・新宗連事務局長

(3) 東日本大震災新生復興記念集会

日 程	平成 26 年 3 月 7 日
会 場	コラッセ福島 (福島県・福島市)
基 調 発 題	「東日本大震災被災地の復興と宗教」 鈴木 岩弓・東北大学教授 「原子力発電所事故とその影響」 山崎 隆敏・和紙製造販売業
パネル討議	「今、被災地の現場では」
パネリスト	江川 和弥・子どもが自然と遊ぶ楽校ネット事務局長 齋藤 紀・福島市わたり病院医師 齋藤真由美・大和教団相双分祠長 西村 知久・立正佼成会原町教会前教会長
コーディネーター	根本 昌廣・新宗連企画副委員長／立正佼成会外務部長

2. セミナー事業

宗教団体の指導者及び実務担当者等を対象とし、現代社会で宗教団体が直面する諸問題を把握し、問題解決への方途を探ることを目的とし、下記のセミナーを実施した。

(1) 第 25 回教団人セミナー

日 程	平成 25 年 11 月 12 日
会 場	新宗連会館 (東京都・渋谷区)
講 師	高橋 哲哉・東京大学大学院教授
テ ー マ	「ヘイトスピーチ問題を考える」

(2) 第 26 回教団人セミナー

日 程	平成 26 年 2 月 26 日
会 場	立正佼成会大阪普門館 (大阪府・大阪市)
講 師	内田 樹・凱風館館長
テ ー マ	「現代を生きる若者たちと宗教」

3. インターネットによる情報提供事業

「信教の自由」と「政教分離」に関する諸問題、日本における宗教状況、宗教団体の非営利活動及び公益活動等について、多くの人々が正しく理解していくことを目的とし、ホームページを運営し、関連情報を一般に提供した。

(1) 新宗連ホームページ (Headline) の定期更新

4. 機関紙の頒布事業

「信教の自由」と「政教分離」に関する諸問題、国内外の宗教状況、宗教団体の非営利活動や公益活動、また宗教団体が直面する社会的課題等についての情報を広く一般に提供することを目的とし、毎月、機関紙「新宗教新聞」（無料）を発行し、頒布した。

（平成 25 年、第 1 面の主な記事）

4 月号 衆議院憲法審査会 20 条改正めぐり発言

～日本国憲法（現行憲法）と自民党憲法改正草案の比較

5 月号 憲法改正～推進、反対両派が行動

6 月号 憲法 96 条改正に「反対」

～正統性欠く、熟慮を一憲法学者らの指摘相次ぐ

7 月号 根源的平和を問う～日本宗教ネットワーク第 3 回シンポジウム

8 月号 第 48 回戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典（8.14 式典）

9 月号 平成 25 年度新宗連全国総会

10 月号 新宗連顧問 大石秀典師を偲ぶ会

11 月号 政教分離を再考～第 2 回現代社会と信教の自由公開講座

（平成 26 年、第 1 面主な記事）

新年号 理事長新春所感

1 月号 宗教法人と行政間の問題を指摘～宗教法人研究会学習会

2 月号 新宗連第 27 期第 6 回理事会

～信教委が首相の靖国参拝問題で論点整理を報告

3 月号 第 2 回宗法研公開シンポ、東日本大震災新生復興祈念集会

第 26 回教団人セミナー

5. 普及啓発事業

より良い社会の形成に向け、全国各地域の 11 総支部、56 協議会が地域の特色をいかして、地球環境保全運動、自殺防止活動などの普及啓発活動を推進した。

*詳細は P15～を参照。

(1) 全国総支部会議

○第 27 期第 4 回 (7 月 22 日/石川県・加賀市 ゆのくに天祥)

第 27 期第 4 回理事会、平成 24 年度事業報告書の内容、「運営の手引き」作成の準備状況について報告した。

○第 27 期第 5 回 (9 月 17 日/香川県・琴平町 琴参閣)

新宗連の平成 26 年度に向けた重点課題(事業)の確認、「運営の手引き」作成の準備状況について報告した。

○第 27 期第 6 回 (平成 26 年 2 月 18 日/東京都・渋谷区 新宗連会館)

第 27 期第 6 回理事会、平成 26 年度事業計画、「運営の手引き」の活用方法等について報告した。

6. 青年育成事業

青少年の健全育成、信仰心の醸成を目的とし、新日本宗教青年会連盟を通して、「ユースフォーラム」、「8.14 式典」等の各種事業を実施した。

(1) 第 5 回沖縄慰霊平和使節団

日 程 平成 25 年 6 月 11 日～14 日

11 日：結団式 (VTR 鑑賞・学習会等)

12 日：普天間基地、嘉手納基地周辺視察、首里城見学
「西原の塔」「旧海軍司令部壕」

13 日：慰霊祭 (国立沖縄戦没者墓苑)・「沖縄平和祈念堂」
「魂魄之塔」「沖縄師範健児之塔」「白梅の塔」「糸数壕」

14 日：全体ふりかえり・「小桜の塔」「対馬丸記念館」、解団式

参加者 11 人

(2) ユースフォーラム 2013

※新宗連青年会東北連盟 (青東北連) の受け入れ

日 程 平成 25 年 6 月 29 日～30 日

会 場 山形県あつみ温泉 萬国屋/羽黒山 (山形県・鶴岡市)

テ ー マ 「一陽来復 2446」

～過去から現在そして未来へ 目の前の一步、次の一步、一步ずつ～

内 容 羽黒山表参道登拝、三神合祭殿参拝、

講演：青年による宗教協力から学んだこと

講師：篠原祥哲・世界宗教者平和会議 (WCRP) 仙台事務所長
グループごとでのふりかえり

全体会 (感想発表・わかちあい)

参加者 131 人

(3) 第 48 回戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典 (8.14 式典)

※8月14日に国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑で新宗連との共催で開催

新宗連青年会関東連盟が実行委員会を組織し運営

日 程 平成25年8月14日
会 場 国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑（東京都・千代田区）
式次第 主催者あいさつ：岡野聖法・新宗連理事長
献灯（加盟教団青年女子46名）
折鶴奉納（新宗連青年会役職者代表8名）
教団別礼拝（16教団）
平和へのメッセージ：田野伸二・新宗連青年会委員長
平和の祈り
来賓、一般参拝

参加者 約2500人

※7月9日に事前学習会を行い、東京都新宿区の「平和記念展示資料館」を見学した。

(4) 第2回青少年育成セミナー

日 程 平成25年11月2～3日
会 場 松緑神道大和山本部（青森県・平内町）
テ ー マ 「国民皆信仰」～「真の平和を生みだす」青年リーダーの育成
聖地巡礼 ～他を知り、己を知る～私の信仰起源を辿ってみよう～
参加者 25人

(5) 第24次アジア（タイ）青年平和使節団

日 程 平成26年2月23日～3月1日
23日：結団式（VTR鑑賞・学習会等）
24日：関西国際空港からタイ・スワンナプーム空港へ移動
バンコクからカンチャナブリへ移動（車中でレポート発表）
25日：カンチャナブリ県サイヨーク・ノイ・ナムトク国立公園内に
に建立した供養塔前で「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式
典」（教団別礼拝）を実施。このほか「連合軍共同墓地」
「JEATH 博物館」「平和寺院」「泰緬鉄道乗車」「ヘルフ
アイア・パス・メモリアル」を訪問、参拝
26日：タイ・ミャンマー国境のスリーパゴダ・パスを訪問
「国境平和祈念堂・星露院」で教団別礼拝を実施
「三宝塔愛育園」表敬訪問
27日：カンチャナブリからバンコクへ移動
「ドゥアン・プラティープ財団」（DPF）表敬訪問
立正佼成会バンコク教会青年との交流会
28日：立正佼成会バンコク教会表敬参拝
同 南アジア伝道センターでふりかえり及解団式

3月1日：タイ・スワンナプーム空港から関西国際空港へ移動
関西国際空港到着後解散

参加者 9人

(6) 各種会合の開催

○委員会（4月20～21日、7月9日、8月13日、11月2日、12月19日
平成26年1月19日、3月19日）

※内4月、11月は拡大委員会として全国11連盟の代表者が出席。12月19日は臨時委員会として開催した。

○第24次アジア青年平和使節団実行委員会（4月20日、7月9日、8月13日、
10月15日）

7. 専門委員会事業

「信教の自由」、宗教法人の社会的役割等に関する情報収集と提言案作成を目的とし、下記の通り専門委員会事業を実施した。

(1) 信教の自由委員会

「信教の自由」と「政教分離」に関する調査研究と情報収集を行うとともに、8月1日、安倍晋三首相に対し、岩下義治委員長名で「靖国神社の『公式参拝』等に関する意見書」を提出。2月17日開催の第27期第6回理事会において、資料「首相及び閣僚の靖国神社参拝問題－論点整理」について報告した。11月8日に開催した第2回公開講座の企画立案を行った。3月25日、前原誠司衆議院議員に対し、岩下委員長名で「戦没者追悼のあり方についての質問書」を提出した。このほか、宗教と平和懇談会委員とともに、憲法研究会の会合に参画した。

委員会（4月11日、7月9日、9月13日、12月6日、平成26年1月22日、
3月3日）

(2) 企画委員会

宗教法人が直面する諸問題に関する調査研究と情報収集を行うとともに、各種年度事業の詳細について企画立案した。また、理事会の要請により、次年度事業計画案等を作成した。

委員会（4月4日、7月17日、9月11日、12月11日）

(3) 会計委員会

新宗連の会計について、適正な運営を図るための調査研究、情報収集と共有を行うとともに、理事会の要請により次年度予算原案等を作成した。

委員会（5月30日、平成26年1月30日）

(4) 宗教法人研究会

宗教法人が直面する諸問題に関する調査研究と情報収集を行うとともに、第

2回公開シンポジウムの企画立案を行った。

幹事会（4月18日、6月11日、9月4日、12月16日）

(5) 憲法研究会

信教の自由と政教分離原則を堅持するという新宗連の基本的姿勢から、これらに抵触する諸問題について、憲法改正の動向を注視し調査研究を行った。

また研究会のほか、学習会、ヒアリング等を開催して各種課題を確認した。

研究会（5月13日、6月13日、7月18日、10月18日、

平成26年1月22日）

(6) 宗教と平和懇談会

宗教学法人に関わる各種政治課題についての調査研究と意見交換を行ったほか、信教の自由委員会委員とともに、憲法研究会の会合に参画した。

懇談会（5月9日、6月19日、9月3日、12月4日、平成26年1月22日）

8. 研究事業

宗教学法人の適正な運営等に資する情報収集と研究を目的として、下記の各関係団体の会合に参加した。

〈*主な関係団体〉

国際宗教研究所、宗教情報リサーチセンター（RIRC）、現代における宗教の役割研究会（コルモス）、日本宗教学会、宗教倫理学会、宗教学会、「宗教と社会」学会、教団附置研究所懇話会、日本環境フォーラム、日本生命倫理学会、国際ビフレンダーズ東京自殺防止センター、聖マーガレット生涯教育研究所（SMILE）、公益法人協会、宗教者災害支援連絡会

9. 相談事業

宗教に関する疑問、宗教をめぐるトラブルの解消を目的とし、「宗教もしもし相談室」をとおして、電話による相談に応じた。相談件数は、平成26年3月31日現在1902件。現在ボランティア相談員55人。月曜日から金曜日の正午から午後4時まで電話相談に対応している。

(1) 相談事例研修会（隔月）

(2) 全体会（年4回）経験交流、スキルアップ

(3) 第12期電話相談室ボランティア研修会

4月10日＝現代の宗教事情Ⅰ／傾聴Ⅰ

講師＝栗山 隆夫・新宗教新聞編集長

西原由記子・東京自殺防止センター創設者

4月17日＝現代の宗教事情Ⅱ／傾聴Ⅱ

講師＝藤田 庄市・フォトジャーナリスト

西原由記子・東京自殺防止センター創設者

5月8日＝弁護士が扱うトラブル相談／傾聴Ⅲ

講師＝山口 廣・弁護士

西原由記子・東京自殺防止センター創設者

5月15日＝現代の宗教事情Ⅲ・傾聴Ⅳ

講師＝弓山 達也・大正大学教授

西原由記子・東京自殺防止センター創設者

5月29日＝相談事例・傾聴Ⅴ（ロールプレイワークショップ）

講師＝西原由記子・東京自殺防止センター創設者

10. 人権啓発事業

不当な差別又は偏見の防止及び根絶を目的とし、同和推進連絡協議会が中心となり、同和問題、人権問題について啓発活動を実施した。

(1) 第26回人権啓発基礎講座

日 程 平成25年9月12日～13日

会 場 関西セミナーハウス（京都府・京都市）

講 座Ⅰ 「差別とアイデンティティ」

講 座Ⅱ 「水平社運動における女性、少年少女が果たした役割」

－婦人水平社、少年水平社90年にあたって

講 師 朝治 武・大阪人権博物館館長（講座Ⅰ、Ⅱとも）

講 座Ⅲ 「個人情報漏洩と本人通知制度」

－今日の部落差別事件の特徴と課題について

講 師 赤井 隆史・部落開放同盟大阪府連合会書記長

＊講義受講のほかグループ・ディスカッションを行った。

(2) 定例協議会を開催（4月25日、7月25日、11月2日）

(3) 対外活動

部落解放・人権研究所、アジア・太平洋人権情報センター、大阪希望館、羽曳野希望館、「支縁のまちネットワーク」等への支援、協力活動。『同和問題』に取り組む宗教教団連帯会議（「同宗連」）、同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議（大宗連）活動への協賛と参加

11. 宗教協力事業

宗教文化の発展とより良い社会の形成を目的とし、各加盟団体間、及び神道・仏教・キリスト教・教派神道・新宗教団体等との相互理解を進め、戦争犠牲者の慰霊をはじめ「国際救援基金」による国内外の援助活動などの宗教協力事業を実施した。

(1) 国際救援基金の活動

フィリピンに上陸した台風30号の緊急救援活動の一環として、特定非営利活

動法人「AMDA」へ100万円を寄託した。

(2) 日本宗教連盟

信教の自由の尊重と擁護並びにより良い社会形成の推進をはかるため、日本宗教連盟の構成団体として、同連盟の会合及び事業に参画した。

①理事会 (5月31日、6月20日、12月13日、平成26年3月17日)

②幹事会 (9月26日、11月26日、12月13日、平成26年2月19日)

③「第2回宗教文化セミナー」

日 程 平成25年6月19日

場 所 國學院大學・常盤松ホール (東京都・渋谷区)

テーマ 「宗教は『家族』と『地域社会』を再生できるか」

④「第2回宗教法人の公益性に関するセミナー」

日 程 平成25年12月13日

場 所 神社本庁大講堂 (東京都・渋谷区)

テーマ 「震災復興と宗教」

⑤InterFaith (インターフェイス、宗教間交流) 駅伝

日 程 平成26年2月16日

場 所 京都市内 (同日開催の「京都マラソン」に併せて参加)

主 催 日本宗教連盟 (京都府宗教連盟、新宗連京都府協議会)

内 容 神道、仏教、キリスト教、イスラーム、新宗教など40人の宗教者が4人ずつ10チームに分かれて「祈りの駅伝」と染め抜かれたタスキをつなぐ駅伝を行った

※新宗連代表参加者 (走者)

青山 和典 (妙智會教団)

渡辺 恵司 (松緑神道大和山)

古田 誠 (立正佼成会)

(3) 日本宗教ネットワーク懇談会

宗教間対話の促進と宗教団体及び非営利組織とのネットワーク構築をはかるため、日本宗教ネットワーク懇談会の事業を支援した。

○「第3回シンポジウム」 シリーズ「なぜ、今宗教間対話なのか」

日 程 平成25年7月6日

場 所 慶應義塾大学三田キャンパス (東京都・港区)

テーマ 「宗教と平和—今、この危機を乗り越えるために」

○定例懇談会 (5月10日、10月11日、12月9日、平成26年3月4日)

管理部門

1. 理事会

- 第27期第4回（6月7日／東京都渋谷区／妙智會教団本部）
 - ・平成24年度新宗連事業報告、決算報告を行い、承認した。
 - ・10月17日に「新宗連顧問、大石秀典師を偲ぶ会」を開催することを決定
 - ・憲法研究会「論点整理Ⅰ（案）」を報告、これを了承した。
- ◇学習会 「憲法改正問題と国民の選択－96条改正を考える」
講師 小林 節・慶應義塾大学法学部教授
- 第27期第5回（9月18日／香川県琴平町／琴参閣）
 - ・平成26年度事業大綱案について審議した。
 - ・平成25年度の各種実施事業及び今後の実施事業の詳細等について報告した。
 - ・総支部、協議会用の「運営の手引き」作成に向けた進捗状況を報告した。
- ◇学習会 「憲法研究会中間報告（2）」
講師 赤川 恵一・憲法研究会座長／立正佼成会外務グループ次長
本山 一博・信教の自由委員会副委員長／玉光神社権宮司
- 第27期第6回（平成26年2月17日／東京都新宿区 解脱会本部道場）
 - ・平成26年度事業計画案・予算案を審議し、承認した。
 - ・「定款」の一部変更案について審議し、原案通り承認した。
 - ・「役員等候補選考委員会規程案」について審議し、原案通り承認した。
 - ・信教の自由委員会が「首相及び閣僚の靖国神社参拝問題－論点整理」について報告した。
- ◇学習会 「宗教法人運営に必要な法知識」
講師 櫻井 罔郎・宗教法および宗教経営研究所所長教授

2. 評議員会

- 第27期第3回（6月26日／東京都渋谷区 新宗連会館）
 - ・平成24年度新宗連事業報告、決算報告を行い、承認した。
- ◇学習会 「憲法『改正』問題を考える
－信教の自由、政教分離条項を中心として・体験も交えて－」
講師 小池 健治・弁護士
- 第27期第4回（平成26年2月17日／東京都新宿区 解脱会本部道場）
 - ・平成26年度事業計画案・予算案を審議し、承認した。
 - ・渡辺恭位理事の退任に伴い、川端健之氏（立正佼成会理事長）を、新理事に選任した
 - ・「役員等候補選考委員会規程」に則り、評議員から、5名の選考委員を選出した。

3. 監査会

○平成 24 年度監査会（6 月 4 日／東京都渋谷区 新宗連会館）

- ・平成 24 年度新宗連事業報告等並びに計算書類及びその附属明細書並びに財産目録に関する監査を行った。

4. 新宗連顧問・大石秀典師を偲ぶ会

- ・新宗連顧問・初代事務局長の大石秀典師を偲ぶ会を開催した。

日 程 平成 25 年 10 月 17 日

場 所 ハイアットリージェンシー東京（東京都・新宿区）

5. 新宗連会館第 2 回大規模改修工事

- ・公益目的保有財産である「新宗連会館」が、竣工から 17 年を経過したことから、第 2 回大規模改修工事として下記の各工事を実施した。

工事期間 平成 25 年 4 月 27 日～5 月 12 日

- 工事内容
- ・空調設備改修工事
 - ・屋上動力盤改修工事
 - ・給水ポンプ警報表示工事
 - ・便器更新工事

役員等に関する事項

	氏名	就任年月日	常勤・非常勤の区分
名誉会長	深田 充啓	H24.4.1	非常勤
顧問	宮本 武保	H24.4.1	〃
同	庭野 日鑽	H24.4.1	〃
同	新井三知夫	H24.4.1	〃
同	力久 隆積	H24.4.1	〃
理事長	岡野 聖法	H24.4.1	〃
常務理事	保積 秀信	H24.4.1	〃
同	宮本 恵司	H24.4.1	〃
同	江口 陽一	H24.4.1	〃
理事	赤銅 重夫	H24.4.1	〃
同	新井 光興	H24.4.1	〃
同	飯島 法道	H24.4.1	〃
同	田澤 清喜	H24.4.1	〃
同	田中 法隆	H24.4.1	〃
同	岡田 泰六	H24.4.1	〃
同	力久 道臣	H24.4.1	〃
同	吉岡 優	H24.4.1	〃
同	石倉 寿一	H24.4.1	〃
同	本山 一博	H24.4.1	〃
同	鉢呂 神龍	H24.4.1	〃
同	清島啓治郎	H24.4.1	〃
同	嘉納 良樹	H24.4.1	〃
同	宮尾 早雄	H24.4.1	〃
同	川端 健之	H26.2.17	〃
監事	木島 一郎	H24.4.1	〃
同	左藤 滋光	H24.4.1	〃

評議員	深田 恵子	H24.4.1	非常勤
同	加納 理孝	H24.4.1	〃
同	岡野 英夫	H24.4.1	〃
同	古川 謙一	H24.4.1	〃
同	田中啓三郎	H24.4.1	〃
同	出居 徳久	H24.4.1	〃
同	佐々木孝則	H24.4.1	〃
同	高橋 秀典	H24.4.1	〃
同	星野 政和	H24.4.1	〃
同	保積 志弘	H24.4.1	〃
同	眞塩陽一郎	H24.4.1	〃
同	河合 神夫	H24.4.1	〃
同	榊原 隆三	H24.4.1	〃
同	山本 行徳	H24.4.1	〃
同	斎藤賢一郎	H24.4.1	〃
同	藤原 裕康	H24.4.1	〃
同	保積 敬子	H24.4.1	〃
同	庭野 光代	H24.4.1	〃
同	石川 靖夫	H24.4.1	〃
同	根本 信博	H24.4.1	〃

平成 25 年度 新宗連 北海道総支部 事業報告書

I. 平成 25 年度活動方針

新宗連北海道総支部は、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、公益活動を実施する。平成 25 年度は、これまで総支部で実施してきた活動をふまえ、事業計画に基づいて、「より良い社会の形成の推進」に向け諸活動を推進する。

II. 会議及び総支部活動

- 総務会(5月7日～8日・21名 定山溪万世閣 ホテルミリオーネ)
- 会長・副会長・事務局会議(6月5日・4名 PL 札幌中央教会)
- 代表者会(9月24日・17名 立正佼成会 札幌北教会)
- 学習会(9月24日・15名 立正佼成会 札幌北教会)
- 代表者会(平成26年2月28日・14名 松緑神道大和山 札幌中心道場)

III. 協議会活動

<釧路地区協議会>

- アフリカへ毛布を送る運動(4月1日～5月31日 立正佼成会 釧路教会)
- 第1回委員会(5月20日・9名 立正佼成会 釧路教会)
- 第2回委員会(6月18日・8名 立正佼成会 釧路教会)
- 釧路地区協議会会員学習会(7月9日・170名 立正佼成会 釧路教会)
- 松緑神道大和山チャリティーバザー(10月20日 釧路市中島町 中島公園広場)
- 釧路地区協議会総会(11月12日・11名 立正佼成会 釧路教会)
- 釧路地区協議会総会(平成26年3月17日・11名 弟子屈町川湯 欣喜湯)

<オホーツク地区協議会>

- カップ座公演鑑賞(8月18日 北見市民会館)
- 松緑神道大和山バザー(10月)
- オホーツク地区協議会総会(平成26年2月12日・11名 PL 北見教会)
- 委員会(3月2日・2名 PL 北見教会)
- 委員会(3月20日・4名 PL 北見教会)

<十勝地区協議会>

- 委員会(6月5日・12名 立正佼成会 帯広教会)
- 緑ヶ丘墓苑無縁故者慰霊供養(8月4日・80名 帯広市 緑ヶ丘公園)
- カップ座公演(9月6日 帯広市民文化ホール)
- 第29回松緑神道大和山チャリティーバザー(9月29日 帯広市 中央公園)
- 委員会(10月20日・12名 立正佼成会 帯広教会)

- 平和学習会(11月10日・80名 松緑神道大和山 北海道東部布教センター)
- 委員会(平成26年3月10日・12名 立正佼成会 帯広教会)

<渡島桧山地区協議会>

- 第44回「青年の日」菜の花まつり(5月19日 立正佼成会 函館教会)
- 臨時委員会(7月29日・12名 立正佼成会 函館教会)
- 事務局会議(8月2日・6名 松緑神道大和山 函館支部)
- 事務局会議(8月5日・5名 松緑神道大和山 函館支部)
- 委員会並びに懇談会(10月15日・12名・ロワジールホテル函館)
- 平和学習会(11月9日・11名 松緑神道大和山 本部)
- 事務局会議(12月26日・6名 松緑神道大和山 函館道場)
- 新年懇談会(平成26年2月5日・12名 ホテルリソル函館)

<日胆地区協議会>

- 学習の集い(6月22日・約200名 室蘭市民会館)
- カップ座公演会(8月20日 室蘭文化センター、8月23日 伊達カルチャーセンター
8月24日 苫小牧市民会館／参加人数計 約2,000名)
- 松緑神道大和山チャリティーバザー(10月6日・約2,000名 室蘭市 中島球場)
- 第1回委員会及び懇談会(12月12日～13日・10名 登別温泉清水)
- 第2回委員会(平成26年3月18日・10名 立正佼成会 室蘭教会)

<旭川地区協議会>

- 委員会(4月20日・12名 旭川ロワジールホテル)
- 事務局会議(6月18日・4名 鯉寿司)
- 委員会(6月28日・5名 ホテルクレッセント旭川)
- 平和学習会専門委員会(7月15日 立正佼成会 旭川教会)
- 全国一斉祈りの日(8月14日 各教団施設)
- 平和学習会専門委員会(9月13日 立正佼成会 旭川教会)
- 平和学習会専門委員会(10月17日・5名 立正佼成会 旭川教会)
- 平和学習会(11月17日・111名 PL 旭川教会)
- 委員懇談会(12月7日・14名 旭川市内)
- 事務局会議(平成26年1月24日・3名 PL 旭川教会)
- 委員懇談会(平成26年2月14日 松緑神道大和山 旭川教会)

<道央地区協議会>

- 委員会(4月25日・8名 立正佼成会 札幌北教会)
- 委員会(6月5日・8名 松緑神道大和山 北海道中心道場)
- 委員会(9月19日・7名 立正佼成会 小樽教会)
- 平和学習会[公開講座](10月19日 立正佼成会 札幌北教会)
- 委員会(11月13日・8名 えりも亭)
- 委員会(平成26年3月17日・6名 PL 札幌西教会)

平成 25 年度 新宗連 奥羽総支部 事業報告書

I. 平成 25 年度活動方針

新宗連奥羽総支部は、より良い社会の形成に向け、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、「公益活動=不特定多数の利益に資する活動」を実施する。平成 25 年度は、これまで総支部で実施してきた活動をふまえ、事業計画に基づいて、諸活動を積極的に推進する。

II. 会議及び総支部活動

- 第 1 回総務会(4 月 23 日・21 名 立正佼成会 秋田教会)
- 第 2 回総務会(11 月 12 日・21 名 浅虫温泉 海扇閣)
- 第 3 回総務会(平成 26 年 1 月 26 日・22 名 鶯宿温泉 森の風)
- 総務会(4 月 12 日・11 名、8 月 22 日・18 名、11 月 12 日・17 名)
- 事務局長連絡会議(6 月 13 日、平成 26 年 3 月 7 日・各 5 名)

III. 協議会活動

<青森県協議会>

- 記念講演(9 月 16 日・220 名 青森市・はまなす会館)
テーマ：「白熱教室—憲法改正問題と平和を考える」
講 師：小林正弥／千葉大学大学院 教授
内 容：NHK「白熱教室」の番組同様に講師の小林教授と参加者が質問・意見発表という対話形式で進められた。「憲法改正に関わる諸問題（現行憲法と自民党草案との比較等）」について、参加者全員が“賛成”“反対”の意思を示すカードを掲げながら、相対する意見発表との対話の中で議論を深めていった。

<岩手県協議会>

- 学習会(6 月 16 日・99 名 遠野市立博物館・図書館視聴覚ホール)
内 容：復興支援DVD視聴
報 告：阿部和彦／遠野市総務部防災危機管理課管理官
体験発表：富田起世／立正佼成会
岩間文子／立正佼成会
新保 公／パーフェクト リバティータウン
- ・講演会(8 月 18 日・292 名 花巻市・ホテルグランシェール花巻)
テーマ：「平和・幸福であるために」
講 師：山田俊和／天台宗東北大本山中尊寺貫首

<秋田県協議会>

○グループディスカッション(9月7日・300名 横手市交流センター)

テーマ：「幸せ」

内 容：参加者は各グループの中で、自分が信仰に入ったきっかけや日頃の活動の様子、信仰を通じて得られた幸福や救い、将来の夢や目標などについて胸襟を開いて語り合った。

平成 25 年度 新宗連 東北総支部 事業報告書

I. 平成 25 年度活動方針

新宗連東北総支部は、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、公益活動を実施する。平成 25 年度は、これまで総支部で実施してきた活動をふまえ、「より良い社会の形成の推進」に向け諸活動を推進する。

II. 会議及び総支部活動

○平成 24 年度総支部決算総会、学習会(4月16日・30名 会津東山温泉「原瀧」)

テーマ：「東日本大震災から二年 — 人と地域の復興へ」

講 師：懸田弘訓／福島県文化財保護審議会 委員

○平成 25 年度総務会(10月22日・24名 天童ホテル)

○企画委員会(平成 26 年 2 月 25 日・7人 大和教 本廳)

III. 協議会活動

<宮城県協議会>

○第 1 回委員会(4月12日・12名 大和教団 大國神社)

○第 2 回委員会(7月12日・10名 女川町立病院、立正佼成会 石巻教会)

○企画活動「宮城県宗教法人連絡協議会 40 周年記念大会」への参加

(9月11日・8人 メルパルク仙台)

テーマ：「東日本大震災と宗教のはたらき」

講 師：島蘭 進／上智大学 教授

○第 3 回委員会(11月12日・10名 大和教 本廳)

○第 4 回委員会(平成 26 年 1 月 17 日・13人 PL 仙台中央教会)

<山形県協議会>

○第 1 回委員会(4月12日 PL 山形教会)

○企画会議(7月10日 PL 山形教会)

○第 2 回委員会(10月7日 山形ビッグウイング 402 会議室)

○第 3 回委員会(平成 26 年 1 月 15 日 天童ホテル)

<福島県協議会>

- 活動計画準備会(7月6日・2名 PL 郡山教会)
- 第1回委員会(9月3日・6名 立正佼成会 磐城教会)
- 第2回東日本大震災物故者慰霊洋上供養―復興への祈り
(10月11日・400人 いわき市小名浜 江名港)
- 第2回委員会(11月28日・9名 立正佼成会 郡山教会)
- 学習会(平成26年3月17日・1,500名 福島県文化センター)
内 容 : 慰霊供養
わらび座「ブッダ」鑑賞

平成25年度 新宗連 北関東総支部 事業報告書

I. 平成25年度活動方針

新宗連北関東総支部は、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、公益活動を実施する。平成25年度は、これまで総支部で実施してきた活動をふまえ、事業計画に基づいて、「より良い社会の形成の推進」に向け諸活動を推進する。

II. 会議及び総支部活動

- 平成25年度学習会(10月8日・157名 立正佼成会 水戸教会)
テーマ : 「笑顔とありがとうの魔法」
講 師 : 野坂礼子 / ありがとうございます 笑顔セラピーねっと 代表
- 第323回総務会(10月8日・18名 立正佼成会 水戸教会)
- 平成25年度総会(10月9日・51名 茨城県東茨城郡大洗町 大洗ホテル)
- 平成25年度総支部・協議会事務局長会議
(平成26年2月20日・10名 群馬県高崎市)

III. 協議会活動

<茨城県協議会>

- 第1回委員会、学習会(4月6日・14名 PL 水戸支所)
テーマ : 「新日本宗教団体連合会要覧より」「憲法改正草案について」
講 師 : 斎藤謙次 / 新宗連本部 事務局長
- 第323回総務会、総会、学習会(10月8日～9日 立正佼成会 水戸教会)
テーマ : 「笑顔とありがとうの魔法」
講 師 : 野坂礼子 / ありがとうございます 笑顔セラピーねっと 代表
- 第2回委員会及び青年委員会との合同会議

(10月27日・19名 立正佼成会 取手教会)

○第3回委員会及び青年委員会との合同会議

(平成26年2月22日・22名 立正佼成会 取手教会)

○合同学習会(平成26年2月22日・150名 立正佼成会 取手教会)

テーマ:「憲法に関する学習会」

講師:藤末健三/参議院議員

○委員会・青年委員会、懇談会(平成26年2月22日・21名)

<群馬県協議会>

○第135回委員会(4月12日・14名 妙智會教団 群馬教会)

○平成25年度学習会(6月13日・175名 救世真教 本部)

○世界平和・祈りの集い(8月5日・約100名 前橋市 広瀬川河畔慰霊碑前)

○第136回委員会(11月18日・11名 PL 前橋教会)

○第137回委員会 新年互礼会

(平成26年1月16日・11名 立正佼成会 高崎教会)

<栃木県協議会>

○第1回委員会(4月13日・7名 立正佼成会 宇都宮教会)

○第2回委員会(10月24日・6名 立正佼成会 那須教会)

○他団体訪問

(10月24日・6名 学校法人アジア学院 アジア農村指導者養成専門学校)

<長野県協議会>

○委員会

(4月12日・8名、7月12日・9名、10月22日・9名、平成26年1月16日・9名)

○新潟県宗教者懇話会学習会(7月12日・103名 立正佼成会 松本教会)

○環境学習会現地訪問(平成26年1月17日・9名 生長の家 森の中のオフィス)

<新潟県協議会>

○委員会(10月24日・20名、平成26年1月8日・18名)

○教団訪問(6月11日・16名 妙智會教団 本部)

○学習会(8月20日・20名 長岡市)

新潟県宗教者懇話会

講師:玄侑宗久/小説家、臨済宗僧侶

平成25年度 新宗連 首都圏総支部 事業報告書

I. 平成25年度活動方針

新宗連首都圏総支部は、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、公益活動を実施する。平成26年度は、平成25年度の事業実績に基づき、総支部で実施してきた諸活動をふまえ、「運営の手引き」をもとに総支部・協議会等の運営の円滑化を図り、「宗教協力による、より良い社会の形成の推進」に向け諸活動を推進する。

II. 会議及び総支部活動

○総務会

(4月17日・11名 新宗連会館、10月7日・17名 箱根湯本富士屋ホテル・17名)

○首都圏総会(10月7日・73名 箱根湯本富士屋ホテル)

テーマ：「サンデル教授の対話型講義とは」

講師：小林正弥／千葉大学大学院 教授[公共哲学]

内容：「次世代への信仰継承」について対話型討論

III. 協議会活動

<神奈川県協議会>

○委員会

(4月23日・9名 PL 横浜教会、7月19日・11名 立正佼成会 横浜普門館、9月10日・12名 立正佼成会 横浜普門館、11月25日・12名 立正佼成会 横浜普門館、12月17日・13名 思親会 本部、平成26年3月15日・10名 立正佼成会 横浜普門館)

○平和学習会(6月23日・450名 立正佼成会 横浜普門館)

テーマ：「共に支え 共に生きる」

講師：沼野尚美／チャプレン カウンセラー

※募金活動も行い、新宗連国際救援基金に70,980円を寄託

○奉賛会[神奈川県・遺族会] 主催『戦没者慰霊式典』

(5月10日・3名 県立かながわ平和祈念堂)

○神奈川県宗教連盟主催「第72回宗教文化講座」

(9月3日・402名 立正佼成会 横浜普門館)

「伊勢神宮 式年遷宮」の映像鑑賞

講師：茂手木貞純

○環境推進委員会 定例委員会(5月27日、7月17日、9月18日、10月30日、平成26年1月19日第5回定例委員会、懇談会)

<埼玉県協議会>

○委員会(6月13日、8月22日、10月24日、12月5日、平成26年2月14日)

○東日本大震災犠牲者慰霊・復興祈年祭並びに教団訪問

(4月22～23日・24名 宮城県名取市関上、大和教団)

- 環境委員会(5月21日、7月24日、9月13日、平成26年1月21日)
 - ・学習会(10月25日・39名)
 - テーマ：「循環型社会の構築」
 - 講師：滝田欽輝／埼玉県環境部 資源循環推進課
 - ・学習会(3月28日・47名)
 - 積水ハウス「ゼロエミッションセンター」
- 青年会委員会(4月29日、9月8日、11月24日、平成26年1月19日)
 - ・野外研修・懇談会(6月23日・17名 解脱会 御霊地)
 - ・春の研修旅行(平成26年3月8～9日・11名)
 - 内容：PL東京中央教会、新宗連本部、立正佼成会本部を訪問
- 埼玉県宗教連盟活動への参加
 - ・講演会(6月20日)
 - ・平和の祈り(7月12日)
 - ・伊勢神宮式年遷宮祭参拝(11月8～9日)

<千葉県協議会>

- 委員会(4月18日、11月8日、平成26年3月7日)
- 千葉県協議会発足25周年祈念集会
 - (5月26日・約300名 千葉生涯学習センター)
 - テーマ：「新宗連活動の意義と役割」
 - 講師：斎藤謙次／新宗連 事務局長
 - 栗山隆夫／新宗教新聞 編集長

○環境体験学習会

(10月8日・23名 横浜市 海洋研究開発機構、東京 そなエリア)

<東京都協議会>

- 委員会(4月19日、11月8日)
- 教団訪問研修(9月19、20日 宮城県仙台市・名取市)
 - 内容：仙台市の大和教団・大國神社訪問と、名取市閑上地区での「東日本大震災犠牲者慰霊並びに復興祈願祭」を執り行った。

○環境推進委員会

- ・委員会(4月4日、5月15日、7月8日、平成26年2月4日)
- ・拡大環境学習会(6月15日 立正佼成会杉並教会)
 - テーマ：「巨大地震に備える一地域での防災と危機管理」
 - 講師：山村武彦／防災システム研究所長
- ・施設見学会(11月12日 北区防災センター・地震の科学館)

- 教団訪問および東日本大震災犠牲者慰霊並びに復興祈願祭
 - (9月19、20日・9人 大和教団および名取市)

<山梨県協議会>

- 企画委員会(5月9日、10月24日、12月5日)

- 委員総会(4月12日)
- 文化講演会(10月24日 立正校成会 甲府教会)
 テーマ：「世界文化遺産登録の富士山に学ぶ」
 講師：清雲俊元／放光寺 長老
- 環境学習会(9月18日 東京都廃棄物埋め立て処分場)

平成 25 年度 新宗連 北陸総支部 事業報告書

I. 平成 25 年度活動方針

本年は、北陸総支部として新宗連結成の原点を再確認しながら宗教相互の協力及び諸団体との連携をとおして、東日本大震災による犠牲者慰霊並びに被災地域の早期復興を祈念し、より良い社会の形成、地域社会の健全な発展に貢献するべく諸活動を推進する。

1. 60周年記念事業の推進
 テーマに基づいて総支部における取り組みのあり方を検討していく。
2. 自殺防止の観点からさらに学びを深めていく
 専門的な課題として総支部役員の学習会を開催する。
3. 地球環境の保全等、地域における諸課題への取り組み
 より多くの人たちに身近に関心をもってもらうため、各県協議会で推進する。
4. 青年会が実施する活動を支援し、青少年の健全育成の一助とする
5. 加盟教団相互の交流推進
 加盟宗教教団相互の対話、提携、親睦をはかる。

II. 会議及び総支部活動

- 総務会(4月20日・20名 立正校成会 小松教会)
- 総務会(7月27日・20名 立正校成会 富山教会)
- 総務会(10月18日・21名 立正校成会 金沢教会)
- 学習会(10月18日・21名 立正校成会 金沢教会)
 テーマ：「祖先崇拜のゆくえ—現代社会で求められる宗教性」
 講師：樫尾直樹／慶應義塾大学文学部 准教授
- 総務会(平成26年3月6日・21名 立正校成会 小松教会、ホテルアローレ)

III. 協議会活動

<石川県協議会>

- 委員会(4月9日・6名 立正校成会 小松教会)

- 石川県宗教連盟[県宗連]理事会(4月10日・3名 真宗大谷派 東別院)
 - 委員会(6月23日・3名 PL 金沢中教会)
 - 委員会(7月27日・5名 立正佼成会 富山教会)
 - 委員会(10月18日・6名 立正佼成会 金沢教会)
 - 第5回「エコ大使宣言」報告会(10月24日・175名 立正佼成会 金沢教会)
 - 委員会(10月24日・6名 栞)
 - 県宗連理事会(12月17日・3名 真宗大谷派 東別院)
 - 県宗連理事会(平成26年2月17日・3名 真宗大谷派 東別院)
 - 委員会(平成26年3月6日・6名 立正佼成会 小松教会)
 - 県宗連教養講座(平成26年3月11日・1名 千寿閣)
 - 県宗連教養講座(平成26年3月19日・1名 万寿苑)
 - 県宗連教養講座(平成26年3月27日・1名 鶴寿園)
- <富山県協議会>
- 委員会(4月9日・6名 立正佼成会 小松教会)
 - 委員会(7月27日・5名 立正佼成会 富山教会)
 - 委員会(9月3日・7名 立正佼成会 富山教会)
 - 講演会(9月3日・230名 立正佼成会 富山教会)
テーマ：「福島原発事故に学ぶ」
講師：西村知久／立正佼成会原町教会前教会長
 - 委員会(10月18日・6名 立正佼成会 金沢教会)
 - 委員会(平成26年3月6日・6名 立正佼成会 小松教会)
- <福井県協議会>
- 委員会(4月9日・8名 立正佼成会 小松教会)
 - 委員会(7月27日・8名 立正佼成会 富山教会)
 - 福井県宗教連盟[県宗連]総会(9月3日・21名 立正佼成会 福井教会)
 - 委員会(10月18日・9名 立正佼成会 金沢教会)
 - 県宗連打ち合わせ(12月10日・7名 立正佼成会 福井教会)
 - 学習会(平成26年2月5日・24名 福井県神社庁)
福井県宗教連盟25周年記念参拝(伊勢神宮)事前学習会
 - 委員会(平成26年3月6日・8名 立正佼成会 小松教会)

平成25年度 新宗連 中部総支部 活動報告書

I. 平成25年度活動方針

新宗連中部総支部は、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、公益活動を実施する。

平成 25 年度は、これまで総支部で実施してきた活動をふまえ、事業計画に基づいて、「より良い社会の形成の推進」に向け諸活動を推進する。

II. 会議及び総支部活動

- 総支部総会(5月18～19日・31名 金峯山修験本宗光明院 桑名昇龍殿、長島温泉)
- 第189回総務会(7月27日・14名 立正佼成会 名古屋教会)
- 専門委員会(10月29日～30日・18名 ホテルアンビシア松風閣)
内 容：浜岡原子力館見学
- 環境委員会(11月28日／6名 立正佼成会 名古屋教会)
- 第190回総務会(11月28日・20名 立正佼成会 名古屋教会)
内 容：全国総支部会議、各県協議会活動、青中連活動、環境委員会活動 報告
※環境委員会からの報告では、今年度の「電力ダイエット」実施の確認がなされた。
- 第34回中部ゼミ(11月28日・49名 立正佼成会 名古屋教会)
テーマ：「原発と私」
講 師：大塚 耕平／民主党 参議院議員 元厚生労働大臣
- 第191回総務会(平成26年1月20日・19名 立正佼成会 名古屋教会)
- 第192回総務会(平成26年3月17日・17名 立正佼成会 名古屋教会)

III. 協議会活動

<愛知県協議会>

- 平和学習会(4月16～17日・27名 宗教法人大本 天恩郷本部、若林仏具製作所)
内 容：教団訪問、懇談会、施設見学
- 平成25年度総会(4月19日・12名 解脱会 中部道場)
- 第1回委員会(9月30日・16名 立正佼成会 名古屋教会)
- 第2回委員会(12月12日・17名 法公会 総本山)
- 第3回委員会(平成26年度2月13日・17名 立正佼成会 名古屋教会)
- 第18回愛知ゼミ(平成26年2月13日・411名 立正佼成会 名古屋教会)
テーマ：「こうして僕は世界をかえるために一步を踏み出した」
講 師：鬼丸昌也／NPO 法人テラ・ルネッサンス 創設者

<岐阜県協議会>

- 平和学習会(4月16日～17日 宗教法人大本 天恩郷本部、若林仏具製作所)
- 中部総支部総会(5月16～17日 金峯山修験本宗光明院)
- 青中連ピースフォーラム(6月15日～16日 真生会 総本山)
- 委員会(11月27日 スポーツパルコ)
- 委員会(平成26年3月12日 真生会 総本山)

<静岡県協議会>

- 平和学習会(4月16日～17日 宗教法人大本 天恩郷本部、若林仏具製作所)

- 中部総支部総会(5月16～17日 金峯山修験本宗光明院)
- 委員会(6月13日 立正佼成会 静岡教会)
- 委員会、県協ゼミ(9月13日 立正佼成会 静岡教会)
テーマ：「生きる力、を支えていく―震災復興支援の現場から」
講師：木山啓子／特定非営利活動法人JEN 事務局長
- 専門委員会(10月29～30日 ホテルアンビア松風閣、浜岡原子力館)
- 第34回中部ゼミ(11月28日 立正佼成会 名古屋教会)
- 委員会、懇談会(12月5日 立正佼成会 静岡教会)
- 委員会(平成26年3月29日 立正佼成会 静岡教会)

<三重県協議会>

- 学習会(4月17日 金峰山 蔵王堂)
内容：教団訪問
- 中部総支部総会(5月16～17日 長島温泉オリーブ)
- 四日市空襲殉難者慰霊祭並びに平和祈念式典(6月23日 四日市市 鶴森公園)
- 定例会、三重県新宗連の集い(9月8日 立正佼成会 津教会)
体験発表：涌本昌寿／金峯山修験本宗光明院
テーマ：「在宅ホスピスについて」
講師：内藤いずみ／在宅ホスピス医師
- 青少年育成研究会(9月29日 四日市文化会館)
内容：カップ座公演
- 定例会、懇談会(12月3日 立正佼成会 松坂教会)
- 定例会(平成26年3月8日 立正佼成会 鈴鹿教会)

平成25年度 新宗連 近畿総支部 事業報告書

I. 平成25年度活動方針

新宗連近畿総支部は、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、公益活動を実施する。平成25年度は、これまで総支部で実施してきた活動をふまえ、「より良い社会の形成の推進」に向け諸活動を推進する。

1. 「信教の自由を守ろう」－ 信教の自由と政教分離を守る活動の推進
2. 「宗教協力を進めよう」－ 宗教協力活動の推進
3. 「世界の平和に貢献しよう」－ 世界の平和実現に向けた活動の推進
4. 平和と自由を守る活動の推進
5. 人権啓発活動の推進

II. 会議及び総支部活動

- 総務会(4月16日、11月19日、平成26年2月27日)
- 専門委員会(10月22日、平成26年1月27日)

III. 協議会活動

<京都府協議会>

- 委員会(4月12日、平成26年3月12日)
- 地球環境学習会(6月6日 あわじメガソーラ)
- 祇園祭ボランティア(7月17日) ※青年部主催
- 深草墓苑慰霊祭に参加(9月19日、平成26年3月23日)
- 教団訪問研修(10月2日 妙道会教団 聖地、TOTO 滋賀第2工場)
- 京都・滋賀懇談会(12月6日)
- Inter Faith[諸宗教間交流] 駅伝 受け入れ(平成26年2月16日)
- 東日本大震災「福幸(復興)の祈り」(平成26年3月30日) ※青年部主催

<和歌山県協議会>

- 委員会(10月27日、平成26年3月30日)
- 教団訪問研修(6月23日 円応教本部)
- 和歌山城清掃奉仕(10月27日 和歌山城公園)
- 委員懇談会(12月7日)
- 学習会(3月30日 立正佼成会和歌山教会)

<兵庫県協議会>

- 委員会(4月13日、9月7日)
- 家庭教育講座(5月9日)
- 兵庫県宗教連盟有志の「叡智の会」講演会(5月11日)
テーマ：「私はだれ」
講師：藤原正克／長田神社宮司
- 学習会(11月9日 立正佼成会神戸教会)
テーマ：「日本国憲法を学ぶ」
講師：山越教雄／立正佼成会外務グループ 主査
- 教団訪問研修(平成26年3月15日 神戸ルーテル聖書学院)

<奈良県協議会>

- 委員会(4月25日、6月27日、10月18日)
- 十津川村豪雨大水害犠牲者慰霊祭(8月25日 十津川村周辺)
- 第10回奈良県宗教者フォーラム(5月14日 吉野山ふるさとセンター)
テーマ：「神と仏と日本のこころー修験道の真実と未来」
「平和祈願祭」 厳修(金峯山修験本宗総本山金峯山寺)
パネル①=「宮廷貴族の中の修験」

講 師：中村覚祐／本山修験宗聖護院 執事長

パネル②＝「庶民習俗の中の修験」

講 師：岡本彰夫／春日大社 権宮司

パネル③＝「日本及び世界の中の修験」

講 師：正木 晃・宗教学者

コーディネーター＝ 田中利典／金峯山寺 執行長

○懇談会(12月12日)

<大阪府協議会>

○委員会(4月9日、8月8日、11月29日、平成26年1月23日)

○歴史・平和学習会(6月18日 大阪城周辺、大阪国際平和センター)

○教団訪問研修(平成26年2月20日 金光教難波教会)

<滋賀県協議会>

○委員会(4月5日、8月9日、9月10日、11月11日)

○教団訪問研修(6月24日 解脱会関西道場 御寺泉涌寺)

○第8回教団交流会(10月29日 臨濟宗永源寺)

○京都・滋賀懇談会(12月6日)

平成25年度 新宗連 中国総支部 事業報告書

I. 平成25年度活動方針

新宗連中国総支部は、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、公益活動を実施する。平成25年度は、これまで総支部で実施してきた活動をふまえ、事業計画に基づいて、「より良い社会の形成の推進」に向け諸活動を推進する。

II. 会議及び総支部活動

○総支部学習会(11月29日 安芸グランドホテル)

テーマ：「WCRPIXに参加して」

講 師：畠山友利／公益財団法人世界宗教者平和会議(WCRP)日本委員会 事務局長

○総務会

第1回(4月12日 PL 広島中央教会)

第2回(11月28～29日 安芸グランドホテル)

III. 協議会活動

<広島県協議会>

《広島県共通》

○第1回委員会(4月5日・9名 PL 曙教会)

○第2回委員会(10月18日・10名 PL 曙教会)

《広島地区》

- 委員会(4月19日・18名 PL 広島中央教会)
- 委員会(6月20日・18名 立正佼成会 広島教会)
- 委員会(9月19日・18名 立正佼成会 広島教会)
- 委員会(10月31日・18名 立正佼成会 広島教会)
- 第21回広島地区平和集会(11月17日・300名 立正佼成会 広島教会)

内 容：1. 環境問題、ゴミの減量及び節水について。
2. 家庭教育講演会を実施。

実践研究発表や試食コーナーも開催した。平和実現に向けて新宗連の使命感を高め、心をつなげて世界平和への折りを深める意義ある集会となった。

- 委員会(平成26年3月19日・9名 立正佼成会 広島教会)

《呉地区》

- 委員会(7月21日 PL 呉教会)
9月23日開催予定の平和集会の打ち合わせ。
- 呉地区平和集会(9月23日 立正佼成会 呉教会)
テーマ：立正佼成会庭野開祖の平和観について
講 師：赤川恵一／立正佼成会 外務グループ次長
- 懇談会(12月8日・10名 呉市内)

《備後地区》

- 委員会(6月14日・4名 福山市内)
- 委員会(12月12日・5名 立正佼成会 福山教会)
- 懇談会(平成26年2月6日・8名 立正佼成会 福山教会)

《青年会広島県委員会》

- 第32回原爆犠牲者慰霊並びに平和祈願式典
(8月3日・130名 広島平和記念公園[原爆供養塔前])
内 容：宗派の枠を越え、多くの方々と原爆犠牲者慰霊並びに平和への祈願を行った。

<山口県協議会>

- 委員会(5月13日、10月25日、平成26年1月18日、3月16日)
- 回天慰霊祭(6月2日 周南市大津島)
内 容：青年会が中心となり平和への祈りを捧げ、清掃奉仕・献鶴作成などを通して、他教団との交流を深めた
- 懇談会(10月25日)
- 平成25年度 新宗連フォーラム(平成26年3月16日 立正佼成会 山口教会)
テーマ：「東日本大震災復興への祈りと歩み」
講 師：篠原祥哲／WCRP日本委員会 仙台事務所長

<島根県協議会>

- 委員会(5月23日、7月7日、12月5日)
- 「平和の集」(7月7日 立正佼成会 松江教会)
テーマ：「社会の役に立つ子供を育てるために」
サブテーマ：「子供は皆、素晴らしい」
講 師：田中正明／PL 出雲教会長
※立正佼成会 松江教会、会員有志約10名のコーラスにより、新宗連の歌「いのち輝く」を合唱
- 懇談会(12月5日)

- 青年会合同委員会(平成 26 年 2 月 23 日 PL 出雲教会)
- <鳥取県協議会>
 - 春の砂丘清掃(4 月 13 日・65 名 鳥取砂丘)
 - 定例委員会(4 月 23 日・6 名 立正佼成会 鳥取教会)
 - 新宗連平和集会(8 月 25 日・140 名 PL 鳥取教会)
 - 秋の砂丘清掃(9 月 28 日・40 名 鳥取砂丘)
 - 定例委員会(12 月 14 日・6 名 PL 鳥取教会)
- <岡山県協議会>
 - 委員会(5 月 25 日、9 月 22 日、11 月 23 日)
 - 「平和集会」(9 月 22 日・220 名 立正佼成会 岡山教会)
 - テーマ：「信仰と健康」
 - 講師：塚本義貴／PL 病院 消化器外科一般 外科副部長
 - 内容：心身一如とあるように、心のありようが身体に大きく影響をもたらすというこを、事例を踏まえて講演。
 - 懇談会(7 月 12 日、11 月 13 日)
 - 教団訪問研修(5 月 25 日 立正佼成会 神戸教会)

平成 25 年度 新宗連 四国総支部 事業報告書

I. 平成 25 年度活動方針

信教の自由の精神を高揚し、宗教団体の公益活動を支援することにより、豊かな人間性の涵養とより良い社会の形成に寄与し、もって世界平和の実現に貢献する。

II. 会議及び総支部活動

- 総務会(4 月 12 日・11 名、8 月 22 日・18 名、11 月 12 日・17 名)
- 事務局長連絡会議(6 月 13 日、平成 26 年 3 月 7 日・各 5 名)

III. 協議会活動

<徳島県協議会>

- 委員会(5 月 13 日、9 月 30 日、11 月 16 日・各 4 名)
- 講演会(10 月 27 日・120 名 徳島ワシントンホテル)
 - テーマ：「震災を信仰の心で乗り越えて」
 - 講師：山崎秀子／解脱会 大槌支部長

<香川県協議会>

- 委員会(5 月 14 日・3 名、5 月 25 日・4 名、6 月 13 日・5 名、10 月 18 日・3 名)
- 海岸清掃奉仕(6 月 23 日・250 名 坂出市 沙弥島ナカダ浜)
- 募金寄付(6 月 24 日) 社会福祉法人坂出社会福祉協議会へ 44,884 円寄付
- 全国総会開催会場下見(7 月 19 日・3 名 琴参閣)

<愛媛県協議会>

- 委員会(4月9日・7名、12月24日・8名、平成26年2月15日・6名)
- 赤十字献血活動(8月25日・130名、9月8日・75名、平成26年2月22日・120名)
- 学習会(平成26年2月15日・70名)
テーマ：「愛媛県協議会加盟教団の教え、拝礼対象について」
講師：関本美津男／PL 松山教会長、小島伸治／修養団捧誠会 松山支部長
佐藤光央／立正佼成会 四国支教室長

<高知県協議会>

- 委員会(7月13日・3名、平成26年1月24日、2月18日・各2名)
- ふれあいの集い(平成26年3月30日)

平成25年度 新宗連 九州総支部 事業報告書

I. 平成25年度活動方針

新宗連九州総支部は、公益財団法人新宗連「定款」に基づき、公益活動を実施する。平成25年度は、「祈ろう、つなごう、歩き出そう ～九州から輝く未来へ～」の総支部スローガンのもと、これまで総支部で実施してきた活動をふまえ、事業計画に基づいて、「より良い社会の形成の推進」に向け諸活動を推進する。

II. 会議及び総支部活動

- 総務会(4月18日・23名 立正佼成会 福岡教会)
(7月3日・30名 立正佼成会 久留米教会)
(10月16日・24名 立正佼成会 長崎教会)
- 学習会(10月16日・24名 日本二十六聖人記念館)
- 懇談会(10月16日・24名 長崎市 北九州市内)
- 企画委員会(6月19日・8名 大法輪台意光妙教会)
(10月2日・9名 立正佼成会 福岡教会)
(平成26年2月26日 大法輪台意光妙教会)

III. 協議会活動

<福岡地区協議会>

- 委員会(12月14日・7名 立正佼成会 福岡教会)

<北九州地区協議会>

- 委員会(4月5日・8名 立正佼成会 小倉教会)
(8月4日・8名 立正佼成会 門司教会)

(11月4日・8名 立正佼成会 小倉教会)

(12月5日・6名 北九州市内)

○時事問題啓発学習会(6月8日・250名 立正佼成会 小倉教会)

○懇談会(8月4日・17名 北九州市内)

(12月5日・6名 北九州市内)

<筑豊地区協議会>

○委員会(4月12日・7名 立正佼成会 宮田教会)

(7月13日・8名 立正佼成会 筑豊教会)

(10月24日・5名 立正佼成会 田川教会)

(12月12日・9名 北九州市内)

○カップ座公演会(4月27日 飯塚会場)

カップ座公演会(4月28日 直方会場)

PLバトンおさらい会(11月23日・20名 田川会場)

○懇談会(7月13日・8名 北九州市内)

(12月12日・9名 北九州市内)

○遠賀川水と光の夕べ[灯ろう流し](8月4日)

<筑後地区協議会>

○委員会(4月7日・8名 立正佼成会 久留米教会)

(5月22日・17名 立正佼成会 久留米教会)

(11月15日・4名 立正佼成会 久留米教会)

(平成26年2月6日・10名 立正佼成会 久留米教会)

○平和学習会(6月9日)

<佐賀県協議会>

○委員会(7月12日・10名 立正佼成会 唐津教会)

(9月18日・10名 善隣教 伊万里教会)

(11月25日・10名 嬉野市 萬象閣敷島)

○懇談会(7月12日・10名 唐津市 北九州市内)

(9月18日・10名 伊万里市 北九州市内)

(11月25日・10名 嬉野市 北九州市内)

○PLあしなが募金活動(5月3日 有田陶器市会場)

ふれあいの集い[スポーツ交流会](10月13日 有田ポーセリンパーク)

<大分県協議会>

○委員会(4月8日・5名 立正佼成会 大分教会)

(4月22日・6名 立正佼成会 大分教会)

(7月9日・7名 立正佼成会 中津教会)

(11月22日・8名 立正佼成会 大分教会)

(平成26年1月20日・8名 別府市 城島高原ホテル)

- (平成 26 年 3 月 8 日・4 名 立正佼成会 大分教会)
- 学習会(5 月 31 日・120 名 立正佼成会 中津教会)
 - (9 月 2 日・8 名 九重町役場、八丁原地熱発電所)
 - 懇談会(11 月 22 日・8 名 大分市 北九州市内)
- <熊本県協議会>
- 委員会(6 月 30 日、11 月 19 日)
 - 懇談会(12 月 20 日)
 - 環境問題学習会(9 月 12 日 立正佼成会 熊本教会)
 - 祈りとふれあいの集い[田原坂慰霊供養](4 月 25 日 田原坂公園)
 - 「家庭における心の教育」(6 月 30 日 PL 熊本教会)
- <長崎県協議会>
- 委員会(5 月 7 日・10 名 立正佼成会 佐世保教会)
 - (7 月 9 日・10 名 PL 長崎教会)
 - (9 月 24 日・11 名 立正佼成会 諫早教会)
 - (10 月 30 日・10 名 立正佼成会 佐世保教会)
 - (平成 26 年 2 月 4 日・10 名 PL 長崎教会)
 - (平成 26 年 3 月 20 日・9 名 立正佼成会 諫早教会)
 - 学習会(8 月 8 日・70 名 PL 浦上教会)
 - 懇談会(5 月 17 日・10 名 立正佼成会 佐世保教会)
 - (10 月 30 日・10 名 立正佼成会 佐世保教会)
 - (平成 26 年 2 月 4 日・10 名 PL 長崎教会)
 - 原爆殉難者慰霊祭式典(8 月 8 日 原爆落下中心地公園)
- <宮崎県協議会>
- 委員会、懇談会(12 月 7 日・8 名 わらしべ)
- <鹿児島県協議会>
- 委員会(5 月 10 日・10 名 PL 鹿児島教会)
 - (7 月 13 日・10 名 立正佼成会 鹿児島教会)
 - (10 月 26 日・10 名 立正佼成会 鹿児島教会)
 - (12 月 6 日・10 名 錦江高原ホテル)
 - (平成 26 年 2 月 7 日・10 名 PL 鹿児島教会)
 - 懇談会(12 月 6 日・10 名 錦江高原ホテル)
 - (平成 26 年 2 月 7 日・10 名 PL 鹿児島教会)
 - 環境啓発活動(毎月 5 日 3R 運動の推進、電力ダイエット運動、エコ活動)
- <沖縄県協議会>
- 委員会(4 月 19 日・2 名 神宮会館) ※沖縄宗教者の会と合同
 - (6 月 3 日・2 名 神宮会館)
 - (7 月 16 日・2 名 神宮会館)

- (11月29日・2名 神宮会館)
- 学習会(4月13日・30名 沖縄平和祈念資料館)
- 懇談会(9月20日・2名 料亭那覇)
- (平成26年2月10日・2名 料亭那覇)
- 祈りと平和のつどい(8月15日 沖縄平和祈念堂)
- 清掃奉仕活動(平成26年2月16日 摩文仁の丘)

平成 25 年度事業報告 附属明細書

平成 25 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しない。

平成 26 年 6 月 30 日
公益財団法人 新日本宗教団体連合会